



# Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階  
 TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554  
 HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : [shintoshin-rc@par.odn.ne.jp](mailto:shintoshin-rc@par.odn.ne.jp)  
 会長 北岡修一 幹事 佐原目朗 創立 : 1988年9月21日

## 「好きなこと”も”仕事にする パラレルキャリアという働き方」

株式会社ハピキラFACTORY 代表取締役 正能 茉優 氏

はじめまして、正能茉優です。

私は今、慶應義塾大学在学中に立ち上げた自身の会社ハピキラFACTORYと、大手電機メーカーの会社員、そして、慶應義塾大学大学院で特任助教として、3つのお仕事をしています。



私自身はこの働き方を「ビュッフェキャリア」と呼んでいるのですが、好きなことを、好きなバランスで、好きなだけやることが生きていく上での心地よさの基本。

私にとっては、ハピキラも会社員も大学の先生も好きなことなので、バランスをとりながら動いてみえています(この働き方を始めたきっかけについては、またお話しさせていただきます! )。

普段は平日の9時から18時頃まで会社員として働き、ハピキラの活動は休日や平日の夜にしています。取材や撮影は、出社前の早朝にあることも。朝は弱いのですが、太陽のおかげで本物よりも綺麗にうつるので、つい「出社前出社」しがちです。

学生たちとの時間は、月に2泊3日、長野県小布施町にゼミ合宿に行ったり、平日のランチタイムに面談をしたりしています。

こうした働き方をしていると、「忙しそうだね」と言われることも多いのですが、時間の使い方や向き合い方については「人生配分表」という表をつくって、考えている毎日です。

「パラレルキャリア」という働き方を実践している身として、また、そうした自由な働き方ができるひとを増やそうと学生を指導している身として、私が自身の働き方を通して感じているメリット・デメリット、そして、これからの働き方やキャリアの考え方について、お話しできれば幸いです。

どうぞよろしくお願い致します!

### <肩書き>

株式会社ハピキラFACTORY代表取締役  
 慶應義塾大学大学院 特任助教  
 大手電機メーカー正社員

### <プロフィール>

1991年生まれ、東京都出身。  
 大学在学中、地方の商材をかわいくプロデュースし、発信・販売するハピキラFACTORYを創業。現在は大手電機メーカーの会社員でもありながら、自社の経営も行うパラレルキャリア女子。最近では、慶應義塾大学大学院特任助教として、学生たちと「地域における新事業創造」をテーマに活動中。内閣官房「まち・ひと・しごと創生会議」最年少有識者委員。

### 第1439回例会8月28日(水)

「好きなこと”も”仕事にする パラレルキャリアという働き方」  
 株式会社ハピキラFACTORY 代表取締役社長  
 正能 茉優 氏 (紹介者 半場慎一会員)

### 次回のプログラム

第1440回例会9月4日(水)  
 「ロータリークラブ活動とは」ミズノ株式会社 相談役会長  
 水野正人氏(パストガバナー・東京RC)  
 紹介者 本多良美会員